

オーケストラ・プライベート・エクイティによる

最初のプラットフォーム投資の株式譲渡

プレミアムゴルフ用品企業「マジェスティゴルフ」を株式譲渡

2022年2月11日

オーケストラ・アドバイザーズ・コリア有限会社（以下「オーケストラ」）が設立した「オーケストラ・プライベート・エクイティ第1号私募投資合資会社」（以下「OPE I」）は、投資先企業であるマジェスティゴルフ株式会社（以下「マジェスティゴルフ」または「当企業」）の全株式を譲渡したことをお知らせいたします。当企業は、東京に本社を、そして千葉県に工場をもつゴルフ用品の製造・流通を扱うグローバル企業です。日本、韓国、中国、東南アジアのプレミアムゴルフクラブ市場において、最大の市場シェアを有しています。

2017年7月、オーケストラはマジェスティゴルフの株式の32%及びマジェスティゴルフコリア株式会社の株式の100%を取得しました。OPE Iは主に韓国の機関投資家によるリミテッド・パートナーシップの形態で現地において設立され、投資額は780億ウォンに達しました。

その後、オーケストラは当企業の残りの株式を取得するために2回の株式公開買付を実行し、2020年1月に、東京証券取引所 JASDAQにおけるマジェスティゴルフの上場廃止を完了しました。また、2018年11月には、台湾のパートナーからマジェスティゴルフ 台湾の株式100%を譲受しました。

グループ会社全体の全株式の100%を取得した後、オーケストラは当企業のヘルスケアおよび健康補助食品事業を当企業から独立した組織として分社化し、マジェスティゴルフの完全子会社となったマルマンH&B株式会社を、2020年12月に日本の事業会社に株式譲渡しました。

オーケストラは当企業のさらなる成長に貢献できる、CEO、CFO、CMO、及び各国の支社長などバイリンガルでハイレベルな専門知識をもつ人材を招聘し、強い経営陣を構築したことにより、当企業はグローバル企業へと変革を遂げることができました。有機的に協力する組織の構築により、積極的なグローバル展開、経営計画の改善、製品ロードマップに基づいた「MAJESTY」および「maruman」ブランドの製品ポートフォリオの再編成などの実施が進められてきました。

オーケストラのパートナーである若下博章は「オーケストラのビジョンと一致した強力な経営陣を構築できたこと、そしてマジェスティゴルフを世界屈指のプレミアムゴルフブランドへと発展できる戦略を実行できたことが成功へと繋がった」とコメントしました。

当企業のCEO、西原徹朗氏は次のようにコメントしています。「マジェスティの経営陣がオーケストラと協力できたこと、またオーケストラから提供されたサポートとリソースに感謝しています。当社は強力なグローバルプラットフォームを構築することができ、新しいパートナーとともに次なるステージへと成長する準備ができています。」

2022年2月、マジェスティゴルフは、ストライカーキャピタルマネジメントによるコンソーシアムに株式譲渡されました。本件はゴールドマン・サックスがアドバイザーを務め、デロイトコリアが財務及び税務、LAB Partnersが法務アドバイザーを務めました。

オーケストラ・プライベート・エクイティ 概要

オーケストラ・プライベート・エクイティは東アジアに基盤を置くクロスボーダー投資会社として、中堅・中小企業に投資し、“グローバル・チャンピオン”への成長を支援するプライベートエクイティファンドです。投資先の価値の源泉を理解し、中長期的な企業価値創造に必要な知見・経験を適用します。オーケストラは、投資先の経営陣と密に連携し、単体での成長および更なる地域拡大はもちろんのこと、強い経営陣の構築や経営基盤の強化、国内外における追加買収を通じたさらなる企業価値向上のお手伝いをいたします。詳細は www.orchestraprivatteequity.com をご覧ください。この資料に関する問い合わせは information@orchestraprivatteequity.com までご連絡ください。

マジェスティゴルフ 概要

マジェスティゴルフ株式会社は東京に本社、そして千葉県に工場をもつゴルフ用品の製造・流通を扱う企業です。代表的なブランドである「MAJESTY」は日本、韓国、中国、東南アジアのプレミアムゴルフクラブ市場において絶大な人気を誇るグローバルブランドです。詳細は www.majesty-golf.com をご覧ください。